

平成29年 第12回不動産鑑定士実地演習

受講申請案内

日本大学理工学部

日本大学理工学部は、「公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会実務修習業務規程」に基づき、実地演習実施機関の認定を受けています。第12回実地演習を次のとおり実施いたしますので、受講を希望する方は本受講申請案内に従ってお申し込みください。

I. 実地演習の概要

1. 受入人数及び申込資格

受入人数：1年コースと2年コース合計で 20名程度

※ みなし履修者の受入は行いません。また、申込みが著しく少ないコースについて、当該コースを開講しない場合があります。

申込資格：「公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会実務修習」の受講資格を有すること

※ 公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会への実務修習の受講申請も必要です。
本校のみに受講申請をしても実務修習は受講できませんのでご注意ください。

2. 実地演習期間

1年コース 平成29年12月1日 ～ 平成30年10月31日

2年コース 平成29年12月1日 ～ 平成31年10月31日

3. 実地演習の課程

公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会の「実務修習実施計画」にそって物件調査実地演習と一般実地演習（13件）を実施します。各実地演習の詳細は、公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会の「実務修習実施計画」および「実務修習受講申請案内書」を参照してください。

1名の指導鑑定士に対して数名の修習生を1ユニットとして、原則ユニット単位で指導します。指導時間は、指導鑑定士と修習生が相談の上で決めます。修習生は、1年コースは週1回、2年コースは2週間に1回大学で指導鑑定士の指導を受ける必要があります。大学での具体的なカリキュラム、スケジュール、教材等については日本大学理工学部ホームページ (<http://res.arch.cst.nihon-u.ac.jp/jichi/index.html>) を参照してください。

4. 実地演習実施場所

東京都千代田区神田駿河台1-8-14

日本大学理工学部駿河台校舎（5頁案内図参照）

II. 実地演習受講申請要領

実地演習の受講案内等については、原則として、日本大学理工学部不動産鑑定士実地演習のインターネット Web ページ（ホームページ）に掲載し、申込希望者はこれをダウンロードして申込を行うものとします。

ただし、受講申請案内等がダウンロードできない等の事情がある場合には、郵送による送付も行います。送付封筒の表に、朱書きで「不動産鑑定士実地演習受講申請書の送付希望」と記載し、返信用の角型 2 号封筒を同封し、受講申請書等の提出先と同じ送付先に郵送してください。なお、返信用封筒には、420 円切手（速達料金含む）を貼り、返信（送付）先の宛先を記入してください。

日本大学理工学部のホームページから受講申請書等をダウンロードして申込をされる場合には、白色無地の上質紙を必ず使用してください。アドレスは次のとおりです。

日本大学理工学部不動産鑑定士実地演習ホームページ
<http://res.arch.cst.nihon-u.ac.jp/jichi/index.html>

1. 申込受付期間

平成 29 年 10 月 2 日（月）～平成 29 年 10 月 26 日（木）（必着）

受付期間を過ぎた申込み、記載不備の申込みは、理由の如何に関わらず受理
しませんのでご注意ください。

2. 受講申請書等の提出（送付・送信）先

郵送の場合： 〒101-8308

東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

日本大学理工学部 不動産鑑定士実地演習担当 宛

TEL 03-3259-0991

3. 申請方法

提出書類一式を郵送してください。申込受付期間内に必着としますのでご注意ください。
また、封筒の表面に朱書きで「不動産鑑定士実地演習受講申請書在中」と記載のうえ、書留でご送付ください。

4. 提出書類

(1) 第 12 回不動産鑑定士実地演習受講申請書

日本大学理工学部ホームページから書式をダウンロードして使用してください。写真の添付が必要です。

(2) 受講希望理由書

日本大学理工学部での受講を希望する理由を800字以内で述べてください。なお、書式は自由としますが、A4サイズにてご提出ください。

(3) 履歴書

書式は自由としますが、A4サイズにてご提出ください。写真を添付する必要はありません。

(4) 同意書

日本大学理工学部ホームページから書式をダウンロードして使用してください。

5. 実地演習の料金及び納付方法

実地演習大学に納付する実地演習の料金(税込)は次のとおりです。受講が認められた方には、受入可否の通知(後述)に振込依頼書を同封いたしますので、納入期限までに所定の口座にお振込みください。納入の際には、同封の振込用紙を使用して、原則として銀行窓口から納入してください。ただし、ATMやインターネットバンキングで振込みを行う場合は、振込人氏名の前に必ず受付番号を付加して、打電してください。なお、振込手数料は各自ご負担ください。また、納入された実地演習料金は、原則として返還いたしません。

	実地演習料金		納入期限	
	一括			
1年コース		736,600円	平成29年11月6日(月)	
	分割	1回目	368,300円	平成29年11月6日(月)
		2回目	368,300円	平成30年4月30日(月)
2年コース	1回目	368,300円	平成29年11月6日(月)	
	2回目	368,300円	平成30年10月31日(水)	

[振込先] 三菱東京UFJ銀行神保町支店 普通口座 口座番号2409380
口座名義 日本大学理工学部

Ⅲ. 説明会の実施及び受入可否の通知について

1. 説明会の日時等

説明会(個人面談を含む)を実施します。所定の日時、場所に集合してください。

説明会日時 平成29年10月28日(土) 午後1時 ~ 3時30分頃まで

受付開始 12時45分

集合場所 日本大学理工学部駿河台校舎10号館5階1052会議室(5頁案内図参照)

※ 個人面談を行います。人数によっては終了時間が延びる場合があります。

2. 受入可否の通知

10月31(火)に、日本大学理工学部不動産鑑定士実地演習のホームページに、受講を認める方の受付番号(説明会のときに伝達します)を掲載すると同時に、自宅住所宛に受入可否の通知及び振込依頼書を郵送します。なお、電話等による問い合わせにはお答えいたしません。

IV. その他

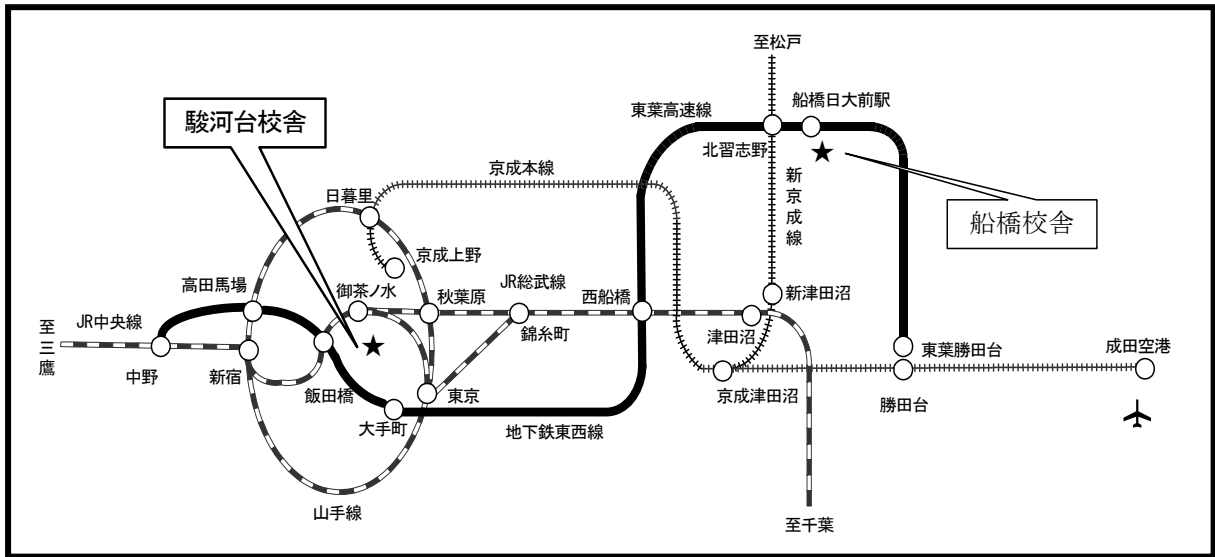
1. 実地演習実施機関届出書の交付

公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会への実務修習受講申請に必要な「実地演習実施機関届出書」については、本学部での実地演習受講を認められ料金の振り込みが確認できた方に対して、自宅住所宛に郵送します。なお、実地演習実施機関届出書は、原則、実務修習の受講申請書と合わせて、公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会に提出すること、とされていますが、先に受講申請を行い、後日実地演習実施機関届出書を定められた期限内に送付することでも受け付けられます。実地演習実施機関届出書の到着を待たずに、実務修習の申請を済ませてください。

2. 注意事項

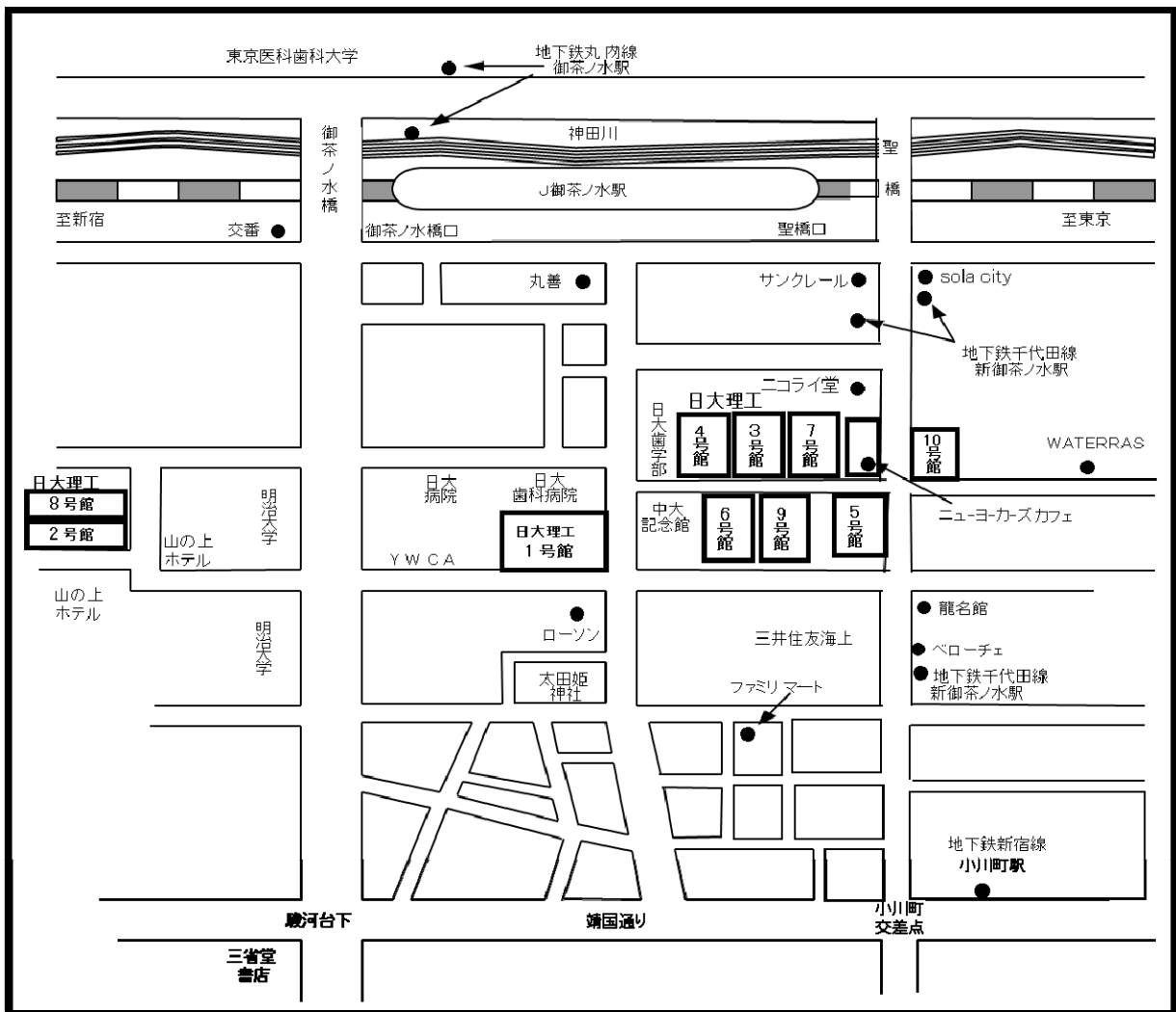
- (1) 受講申請書等の提出物は、全て黒または青のボールペンまたは万年筆にてご記入ください。鉛筆書き等による提出物は受け付けません。
- (2) 提出された書類は、受講不可となった場合でも返却いたしません。

日本大学工学部交通案内図



JR中央線、総武線：御茶ノ水駅下車 徒歩3～5分 東京メトロ千代田線：新御茶ノ水駅下車 徒歩5～8分
 東京メトロ丸の内線：御茶ノ水駅下車 徒歩5～8分 都営地下鉄新宿線：小川町駅下車 徒歩7～15分

駿河台校舎案内図



－ 個人情報の取扱いについて －

実地演習の申込に当たり。申込者ご本人から直接取得する個人情報（申込書に記載された個人情報）については、当該実地演習の事務管理上必要となる事項に利用目的を特定し、個人情報保護法に定められている特別の場合を除き、ご本人の同意なく他の目的に利用したり、第三者に提供することは一切いたしません。